

岡山労災病院 産業保健研修会（2017年度③）

月1回 2時間（2単位） 原則 第2木曜日 19時～21時

岡山労災病院における研修会は、実際に産業保健現場で実務に携わる方（産業医・産業保健スタッフ・人事労務・社会保険労務士等）を支援するための事例検討を中心に実施しています。事例検討を円滑に行うため、総論内容をまとめたDVDの視聴を推奨（入手方法は以下）しています。

前半はトピックについてのミニレクチャーを実施し、後半はレクチャー内容を受けて、意見交換を行います。参加者、講師の間での意見交換の中で、それぞれ現在、過去にお困りの事例について、他社における解決方法について多様な職種の専門家の意見を幅広く聴くことができる機会です。積極的な意見交換のため定員20名とさせていただきます。

◆平成30年1月25日木曜日 19時～21時

演題及び講師：

演題1：手順と様式によるメンタル対応（復帰検討期）

演題2：グループワークによる事例検討

－復帰検討期における様式の使用方法的検討－

講師：高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）

講師：岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

単位：生涯専門1単位、生涯実地1単位

◆平成30年3月8日木曜日 19時～21時

演題及び講師：

演題1：ストレスチェック制度の概説と事後措置にかかる手順と様式

－健康診断とストレスチェックの事後措置における制度の違い－

演題2：グループワークによる事例検討

－ストレスチェック事後措置における様式の使用方法的検討－

講師：高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）

講師：岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

単位：生涯更新1単位、生涯実地1単位

主 催：NPO 法人 岡山健康医学研究会

場 所：岡山労災病院（岡山市南区築港緑町 1-10-25）別館 3 階大会議室

対 象：日本医師会認定産業医（推奨条件有）

定 員：20 名

質疑応答を促進するため、対象者数を限定させていただきます。なお、定員を超える申込みをいただいた場合にも、できるだけ多くの方に効率よく、ご参加いただくため、連絡無く欠席された方については、既に申込み済みの研修会について、申込みリストにおける参加優先順位を最後尾に変更させていただきます（改めて申込みの場合でも、翌月については最後尾とさせていただきます）。

また希望者多数の場合は、これまでの受講歴を元に受講回数の多い方を優先させていただきます。ご了承下さい。

受講料：2,500 円（事前振込）

*当日受付・事後振込の場合は 3,000 円になります。

または、平成 29 年度年間パス 20,000 円（事前振込）

*年間パス対象研修；労災病院 8 回、国立医療センター 2 回予定。

申込み：NPO 法人岡山健康医学研究会 メール又は FAX

メール：npo.ohma@gmail.com FAX:086-235-7178

申込書は上記まで請求または以下よりダウンロード

<http://d.hatena.ne.jp/okayama-eisei/>

*登録番号をお持ちの方は、氏名・所属・登録番号のみで申込みいただけます。

*ご注意；事前申込みが必要になります。

*メンタル対応総論 DVD の入手方法

<http://www.unit-gp.jp/eisei/wp/?p=1809>

（協力機関である NPO 法人学習支援センターへのリンクがあります）